

# 北九州市民の会ニュース

## 憲法市民講座

### 集団的自衛権は必要か？

7月11日（金）、新外交イニシアティブの事務局長である弁護士の猿田佐世さんを招いて北九州弁護士会館で憲法市民講座が行われました。

7月1日に集団的自衛権行使が閣議決定されたこともあり多くの参加者で会場はにぎわいました。

猿田佐世弁護士は、ワシントンに在学中にしていたことや沖縄基地について稲嶺名護市長のコーディネーターとしてワシントンで活動された経験をもとに、アメリカから見た日本について講演を行いました。

集団的自衛権が閣議決定によって憲法解釈をかえて行使容認が許されるのか、安倍首相の記者会見を資料としてだし、現実には日本から犠牲が出るかもしれないという覚悟を持っていないということに怒りこめて語りました。

猿田弁護士は、集団的自衛権や沖縄基地問題などからみても、現在ある大企業や与野党政府のみが利用する外交のパイプだけではないかという思いから日本国民の声が反映されるような新しい外交が必要であるという思いから新外交イニシアティブを設立しました。これからも集団的自衛権の行使を阻止するために運動をしていきたいと思いますと話しました。



【猿田弁護士の力強い講演でした】

## 憲法連続講座

### 「じのーんちゅの憂鬱」

7月5日（土）戸畑生涯学習センターにて、北九州第一法律事務所の天久泰弁護士を講師に北九州憲法ネットが憲法連続講座を行いました。

天久弁護士は沖縄出身で実家のすぐそばが普天間基地ということもあり、「じのーんちゅ（沖縄の方言で宜野湾の人）の憂鬱」ということで地元の人たちが常に普天間基地に悩まされており沖縄基地がいかに間違っているかということ講演しました。小学校から大学までほぼ普天間基地の周りで暮らしてきた天久弁護士ならではの講演でした。

特に、2004年に起きた沖縄国際大学ヘリ墜落事故では、当時夏休み中で学生がいなかったからたまたま死者が出なかった事故であり、もしかしたら自分も事故に巻き込まれていたかもしれないとリアリティのある話をしていただきました。

今年の11月には沖縄県知事選挙もあり、米軍基地撤去という沖縄県民の声を裏切らない選挙にしていきたいと講演を終わりました。



【講演を行う天久弁護士】

平和とくらしを守る北九州市民の会  
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F  
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346  
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>  
e-mail:koe@siminnokai.com

## 小倉南革新懇総会と記念講演会



【総会の報告を行う黒坂事務局次長】

7月12日小倉南生涯学習センターで小倉南革新懇の総会と記念講演会が行われました。

始めに総会が行われ、会計報告や1年の経過、今後の活動方針などが話されました。



【講演を行う白垣さん】

記念講演では、白垣紹男（しらがきつぐお）さんが「メディア報道を考える」という表題で講演を行いました。

元西日本新聞編集委員ということで、内部の興味深い話が行われるとともに、商業メディア社長と安倍政権との癒着についても批判しました。ジャーナリズムとは、反権力の名のもとに真実を明赤にすることであり、こういった癒着が起こることはジャーナリズムが死んだのかと疑問符を付けざるを得ないと話し、癒着の強い新聞報道やテレビ報道を独自の目線で指摘しました。

また、マスコミは世論を誘導しているということを話し、選挙では「2大政党制」、「自民党圧勝の勢い」、「ねじれ解消なるか」など具体例を挙げて教えていただきました。

最後に、私たちはマスコミを疑えというこ

とが必要であると講演を終わりました。マスコミの報道を見ていると気づかないが、言われてみると納得することばかりで驚きの連続でした。

## 若松革新懇学習会に40名 DVD「9条を抱きしめて」に感動



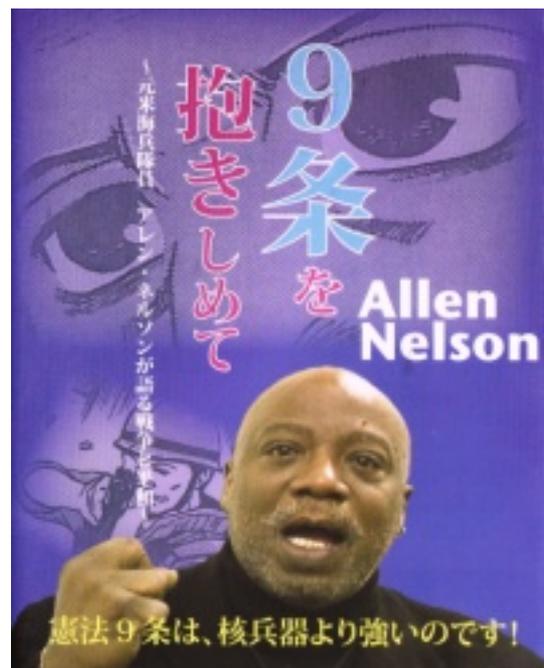
【若松革新懇学習会の様子】

7月12日（土）若松革新懇が学習会（DVD観賞）を開催した。

集団的自衛権の行使容認を閣議決定し、安倍政権が暴走しているだけに、タイムリーな観賞会になった。

ベトナム戦争で殺戮に関わったネルソンさんの「憲法9条は、核兵器より強いのです！」という語りかけに、参加者の多くが感涙した。

DVDが、大変好評だったので、新婦人若松支部では、8月20日に上映することになった。



【DVD「9条を抱きしめて」】